



### ▶大空と大地の祭典

全国からも注目を集める「大空と大地のひまわりカーニバル2005」が8月21日、笠岡ふれあい空港一帯で開催されました。

スカイスポーツ満載の大空の部では、二機の小型飛行機によるアクロバット飛行が行われ、ダイナミックで高難度の演技や、大空にハートマークが見事に描かれると、驚嘆の歓声が広大な干拓地に響きました。

また、名物百万本のヒマワリは、カラ梅雨で開花が遅れ五分咲きでしたが、特設展望台には記念撮影を楽しむ家族連れがあふれ、ひまわりアイスなど特産品の青空市は、新鮮な大地の恵みを求める人たちで賑わいました。

### ◀本格的な陶芸にチャレンジ!

8月20日、城見公民館主催の「ふれあい陶芸教室」が行われました。参加した約20人は、陶芸家の水川護山さんと水川創壊さんの窯元で吉備焼の作品づくりにチャレンジしました。お茶碗や平皿などおのの好きな作品を作り、もみじの葉っぱを押しつけていました。

作品は、乾燥から窯で焼いて完成するまでに約3カ月かかるそうで、できあがった作品は城見地区の文化祭で展示する予定になっています。



### ▶百歳おめでとう

このたび、榎平義さん（笠岡・7月29日生）、西山ヨシ子さん（入江・8月6日生）、河田シナさん（富岡・8月16日生）の三人が百歳の誕生日を迎えられ、県と市はお祝いで羽布団と吉備焼のつぼを贈りました。これで市内の百歳以上の人は、26人となりました。皆さんの長寿の秘けつは、榎平さんは「何でもよく食べること」、西山さんは「のんびり自分のペースで過ごすこと」、河田さんは「好き嫌いがなく三度の食事をしっかりとる」と一だそうです。

榎平さん、西山さん、河田さん、いつまでもお元気でいてください。



▲榎平 義さん

▲西山ヨシ子さん



▲河田シナさん

### ◀さわって、クイズに答えて歴史を学ぼう!

郷土の歴史を子どもたちに学んでもらおうと8月19日、郷土館において「夏休み子ども教室」が開催されました。

子どもたちは、実際に遺跡から出土した土器をさわって年代順に並び替えるなど、郷土館に展示しているものに関するクイズで笠岡の歴史を学習。夏休みの貴重な体験となりました。

